

【特色のある教育事業】

のりくら！ネイチャーチャレンジ！

1 ねらい

国立乗鞍青少年交流の家の周辺の森林において、自然観察や自然体験活動をととして、森林資源の素晴らしさや大切さに気付き、森林資源を守っていかうとする態度を育成する。

2 期日

令和3年6月30日から11月8日までの5日間

3 対象／参加人数／募集人数／応募者数

小学校高学年／287名／1回につき40名／392名

4 講師 スタッフ

Tree Master Climbing Academy 代表 二村幸孝

国立乗鞍青少年交流の家 職員

5 活動内容

- ① ツリーイング：ロープを使って木の枝にぶら下がり、自力で登っていく活動
- ② エコバッグ作り：綿バックに葉脈の模様を写し取り、自分だけのマイエコバッグを作製する活動
- ③ 源流ハイキング：水が集まって川になる源流を探し、水が流れ始めることを見学する活動



①ツリーイング



②エコバッグ作り



③源流体験

【SDGsとの関わり】

①～③の体験は、全て「水」をキーワードにしてつながっており、SDGsの目標の中では「14 海の豊かさを守ろう」「15 陸の豊かさを守ろう」について学べるようになってきている。①では「樹木が地中にしみ込んだ雨水を根から吸い上げて蒸散すること」「樹木の落葉が土の養分になって地下水にしみ込み海へ流れていくこと」を学ぶ。②では「葉脈は吸い上げた水の通り道であること」「エコバッグは、レジ袋を削減し、マイクロプラスチックを減らすことになり、海を守ることにすること」を学ぶ。③では「岐阜県高山市の豊かな森林資源によって、富山県に流れ込む川が豊かになり、結果的に富山県の海が豊かになること」を学ぶ。

6 参加者のアンケート結果

参加者のSDGsプログラムに対する意識アンケート結果

